

はやま三ヶ岡山緑地 概要書

1 はやま三ヶ岡山緑地の概要

(1) 概要

- ・ 葉山公園の約1km北に位置する、樹林地の保護を目的とし、近郊緑地特別保全地区の公有地部分に、休憩施設など最小限の施設を整備した緑地。
- ・ 3つのハイキングコースがあり、山頂からは富士山や丹沢山地、相模湾などを一望できる。

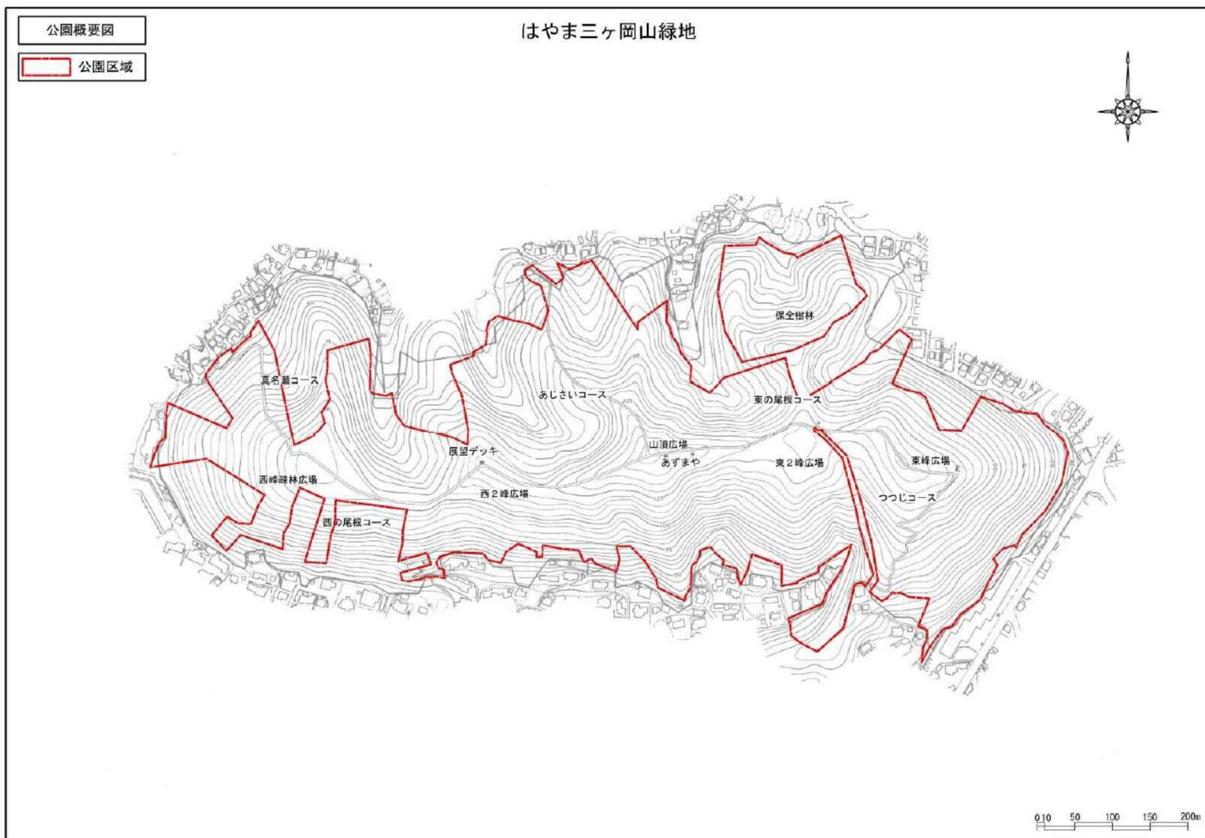
公園名	はやま三ヶ岡山緑地
公園種別	都市林
所在地	三浦郡葉山町一色ほか
開園年月・面積	平成9年7月 29.57ha
アクセス	<ul style="list-style-type: none"> ・ 真名瀬コース登り口：JR横須賀線「逗子駅」から「葉山」行きバス約15分「真名瀬」下車徒歩約3分 ・ 横浜横須賀道路「逗子IC」下車約15分
駐車場	なし
主要施設	東峰広場、山頂広場、展望デッキ
既設収益施設	なし
建ぺい率	0.01%
用途地域等	市街化調整区域
主な法規制等	第1種風致地区、近郊緑地特別保全地区、鳥獣保護区
指定管理者	三菱電機ライフサービス株式会社
地域防災計画	避難場所等の指定なし
指定期間	令和4年度～令和8年度（令和10年度まで2年延長予定）

(2) 位置図



はやま三ヶ岡山緑地 概要書

(3) 公園管理区域図



(4) 公園施設位置図



【主な公園施設】

園路及び広場	山頂広場、西峰疊林広場、東峰広場 等
便益施設	あずまや
修景施設	アジサイ、ツツジ 等
管理施設	なし
その他	展望デッキ

(5) 公園のホームページ（公園施設の写真等の詳細は、下記 URL を参照）

<https://www.hayama-park.com/index.html>

はやま三ヶ岡山緑地 概要書

(6) 公園利用者数（年度別・月別）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R 4	1,159	1,606	1,520	870	859	826	1,295	1,226	1,203	1,353	1,272	1,524	14,713
R 5	1,350	1,151	1,276	787	675	923	1,290	1,471	1,551	1,676	1,554	1,562	15,266
R 6	1,376	1,726	1,449	844	848	1,014	1,308	1,498	1,594	1,788	1,574	1,343	16,362

(7) 駐車場利用台数（年度別・月別）

○ 駐車場なし

利用者数の特徴	登山客の利用が多いため、低山登山のシーズンである秋から冬（10月～2月頃）と春（3月～5月頃）に利用者数が多い傾向にある。
---------	---

(8) 公園での主なイベント

開催月	イベント名	参加人数	概要
3月	葉山を巡るスタンプラリー	約 38 人	近隣の町立公園や美術館などと連携したスタンプラリーを実施

(9) 指定管理料収支（第4期）（2年延長分の指定管理料（予定額）も含む）

葉山公園・はやま三ヶ岡山緑地合算（2施設を合わせて管理しているため）

区分	収支状況（千円）							備考
	R4	R5	R6	R7(計画)	R8(計画)	R9(予定)	R10(予定)	
収入	指定管理料	14,850	15,181	15,424	15,644	15,864	22,434	22,434 県からの委託料
	駐車場収入	17,921	16,325	16,949	15,267	15,420	—	—
	自販機利益	839	748	689	721	728	—	—
収入計（A）		33,610	32,254	33,062	31,632	32,012	—	—
支出	管理運営費	18,431	18,267	18,396	19,434	—	—	人件費、事務費、光熱水費等
	修繕費	779	495	617	600	—	—	指定管理者実施の小規模修繕
	その他支出	11,093	11,533	11,294	11,598	—	—	駐車場使用料及び運営費等
支出計（B）		30,303	30,295	30,307	31,632	—	—	—
収支差（A-B）		3,307	1,959	2,755	0	—	—	—

※R4～R6 は実績額、R7～R10 は計画額

※はやま三ヶ岡山緑地には駐車場はありません。

(10) 収益施設

○ 該当なし

はやま三ヶ岡山緑地 概要書

2 観音崎公園の魅力とめざす姿

(1) 公園の魅力

○ 三浦半島を特徴づける常緑照葉樹林の森

- ・ 本公園は、主として動植物の生息地又は生育地である樹林地等の保護を目的とした都市公園で、三浦半島を特徴づけるシイ・タブ・カシ林を中心とした植生となっており、クヌギ・コナラを主体とした里山林とは異なった自然環境であることが魅力。

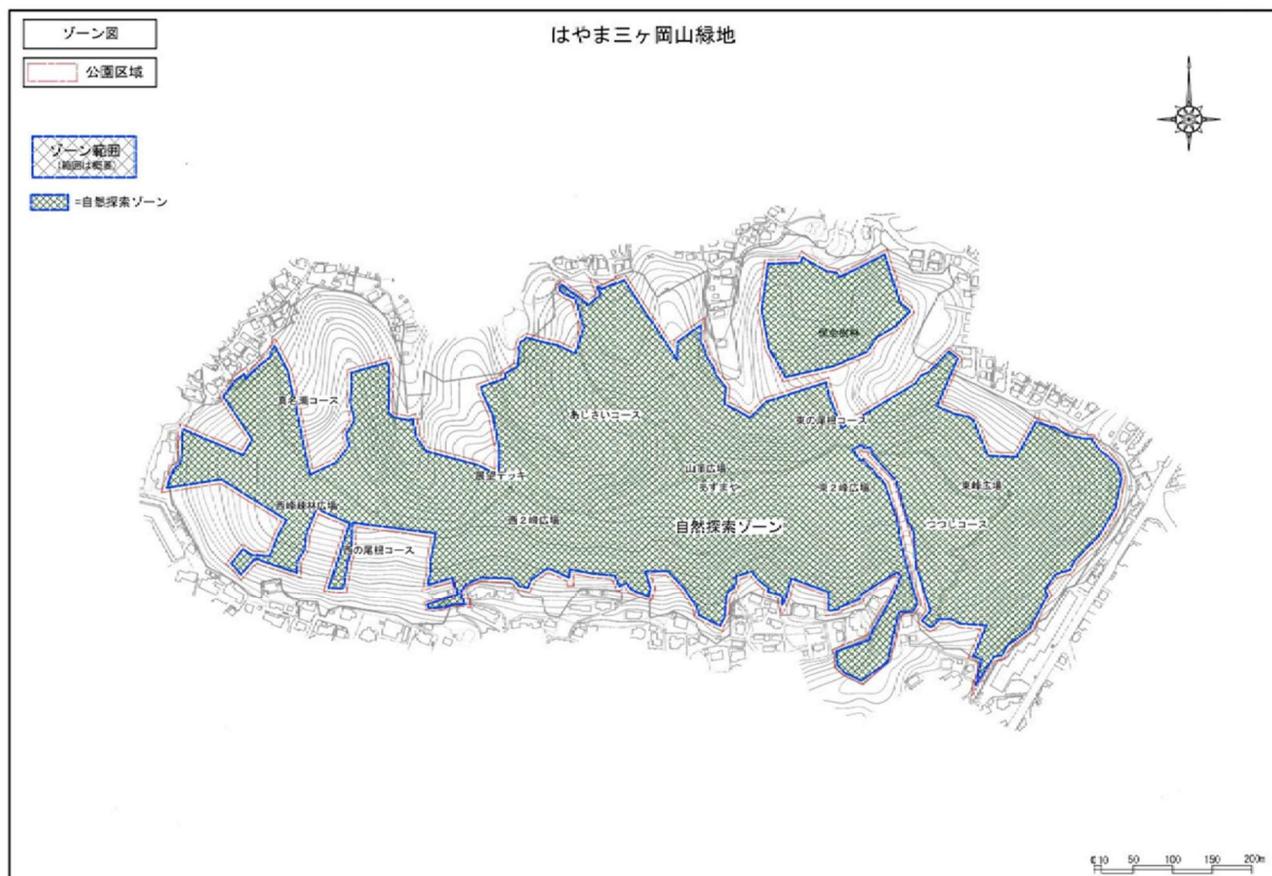
○ 優れた眺望景観と豊かな自然

- ・ 本公園は、動植物の生息地又は生育地である樹林地等の保護を主な目的とした都市公園で、最小限の施設が整備されている。
- ・ 尾根沿いに整備された「3つのハイキングコース」では、季節の草花や様々な昆虫、野鳥を見ることができる。
- ・ 東峰広場、山頂広場、展望デッキなどからは、富士山、丹沢山地、一色海岸や大浜海岸、相模湾を一望できる展望の良さが魅力。2005（平成17）年には「関東富士見百景」（国土交通省関東地方整備局選定）に指定されている。

(2) 公園のめざす姿

- 地域のランドマークとして樹林地の保全を図るとともに、身近な「山」の自然に触れる場及び眺望を楽しむ場を提供する
- 地域の観光振興を促進する一拠点となるよう、周辺の観光施設との連携を高めていく

3 公園のゾーニングとゾーニングごとの整備・管理運営方針



○ 自然探索ゾーン

- ・ 都市林の豊かな緑を保ちながら、葉山の魅力を代表する「海と山」を、ハイキングや素晴らしい眺望を楽しむことで、県民が気軽に堪能できるよう、維持管理を行う。

はやま三ヶ岡山緑地 概要書

4 重点的な整備を検討している施設

名称	所在ゾーン	事業目的
木製階段	自然探索ゾーン	老朽化施設の更新等
四阿、展望デッキ改修	自然探索ゾーン	老朽化施設の更新等
法面保護施設	自然探索ゾーン	防災機能の向上
樹林地管理	自然探索ゾーン	防災機能の向上
土石流危険渓流等への防災施設	自然探索ゾーン	防災機能の向上

5 想定する公民連携の事業イメージ

(1) Park-PFI 等公民連携による事業イメージ

ゾーン	想定される施設	想定する事業イメージ
自然探索ゾーン	散策路の整備、眺望の確保	ネイチャープログラム等体験型アクティビティの提供

※イメージであり、上記に限定するものではありません。

(2) 実施が難しい公民連携施設

ゾーン	想定される施設	理由
自然探索ゾーン	—	首都圏近郊緑地保全区域特別地区に指定されており、皆伐による施設整備は難しい

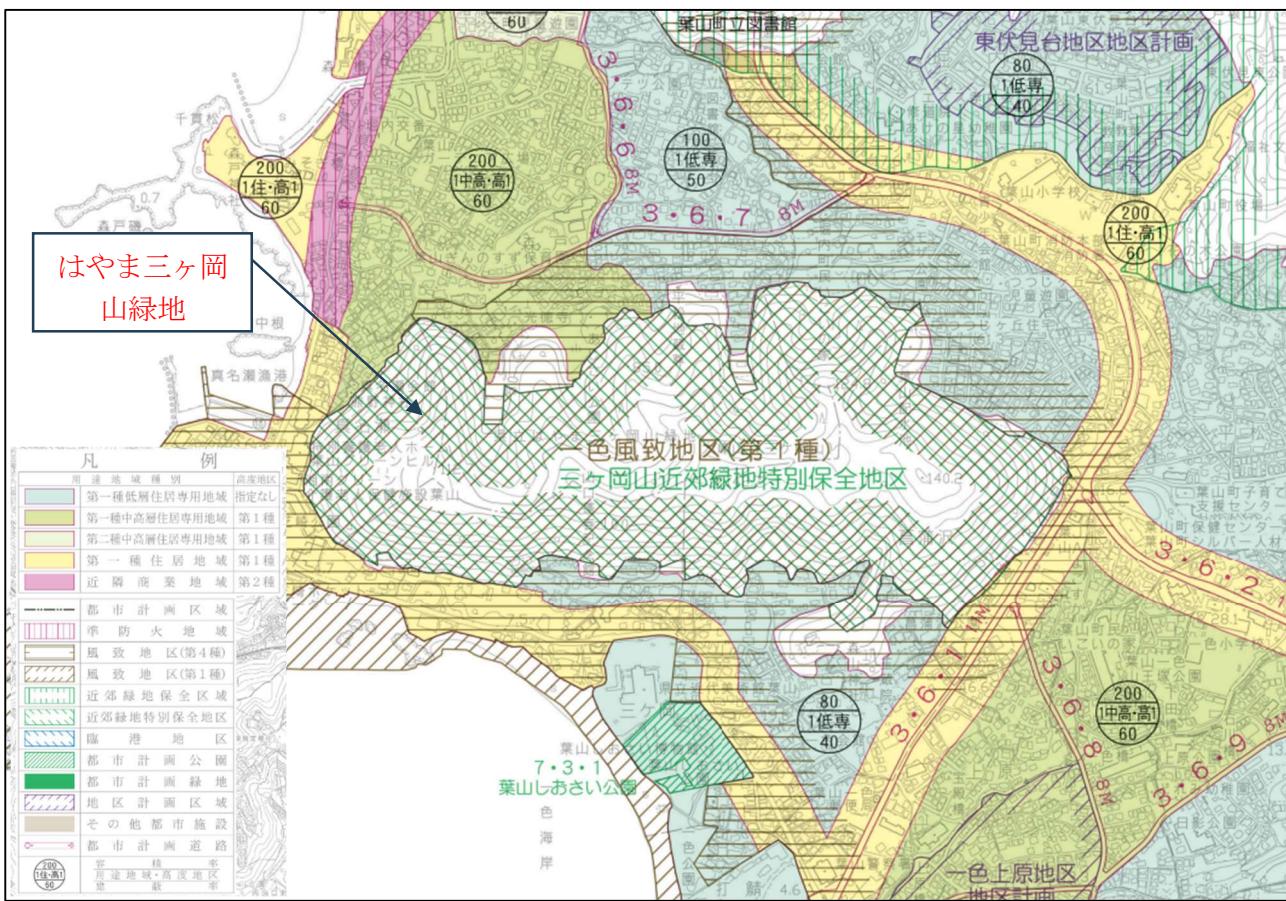
(3) 県が基盤整備する内容

ゾーン	施設	備考
自然探索ゾーン	散策路等	公民連携の可能性が見えてきた際には、左記の施設を民間事業者と協議の上、整備内容等を決める（民間事業者がソフト施策を実施するためのハード整備）

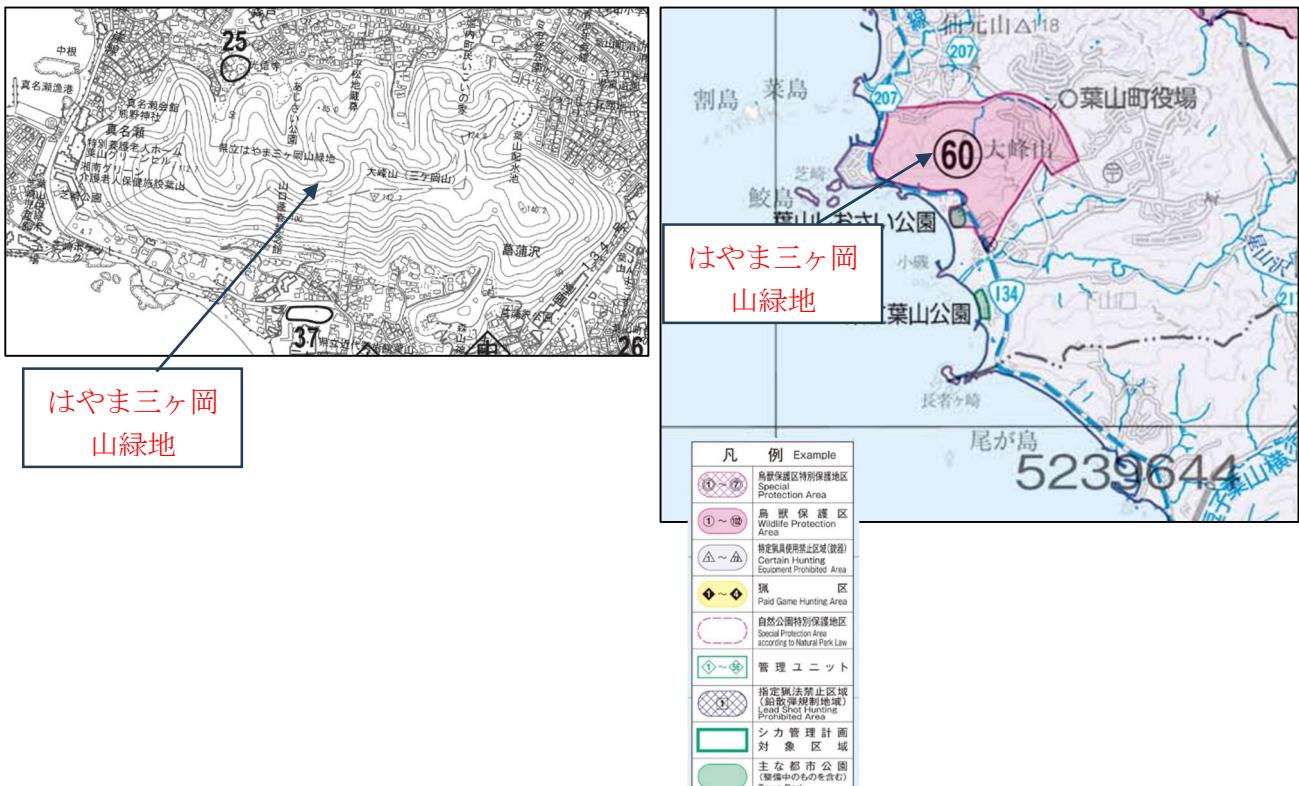
はやま三ヶ岡山緑地 概要書

6 規制図等

(1) 都市計画図（出典：葉山都市計画図）



(2) 埋蔵文化財包蔵地 (神奈川県ホームページ) (3) 鳥獣保護区等 (出典:神奈川県ホームページ)



はやま三ヶ岡山緑地 概要書

(4) 土砂災害警戒区域

